



Crowdcredit

クラウドクレジット株式会社

2018年7月6日

東欧金融事業者支援ファンド 38号

運用状況についての満期時報告

表記ファンドはこのたび、満期償還を迎えましたので、満期時報告を以下の通りご連絡申し上げます。

出資金総額 : JPY 13,830,000.-
うち投資金額 : JPY 13,594,890.-
うち運用手数料 : JPY 235,110.-

===運用開始時の状況===

グループ会社貸付実行日 : 2017年12月5日
グループ会社貸付金額 : EUR 101,819.13
適用直物 EURJPY レート : 133.52
適用先物 EURJPY レート : なし
グループ会社貸付期間 : 2017年12月5日から2018年6月25日
資金運用日数 : 202日
グループ会社貸付金利 (年利) : 9.3%

===運用終了時の状況===

予定グループ会社返済利息額 : EUR 5,240.48
実現グループ会社返済利息額 : EUR 5,240.48
運用目標達成率 : 100.0%
実現元利金返済額 : EUR 107,059.61
グループ会社負担外為両替手数料 : EUR 294.70
出資者返済原資 : EUR 107,354.31
適用直物 EURJPY レート : 127.56
円貨換算出資者返済原資 : JPY 13,694,116.-
ファンドの実現利回り : -1.7% (期間: 2017年12月5日~2018年6月30日)
募集時期待利回り : 6.0% (期間: 2017年12月5日~2018年6月30日)

運用者コメント

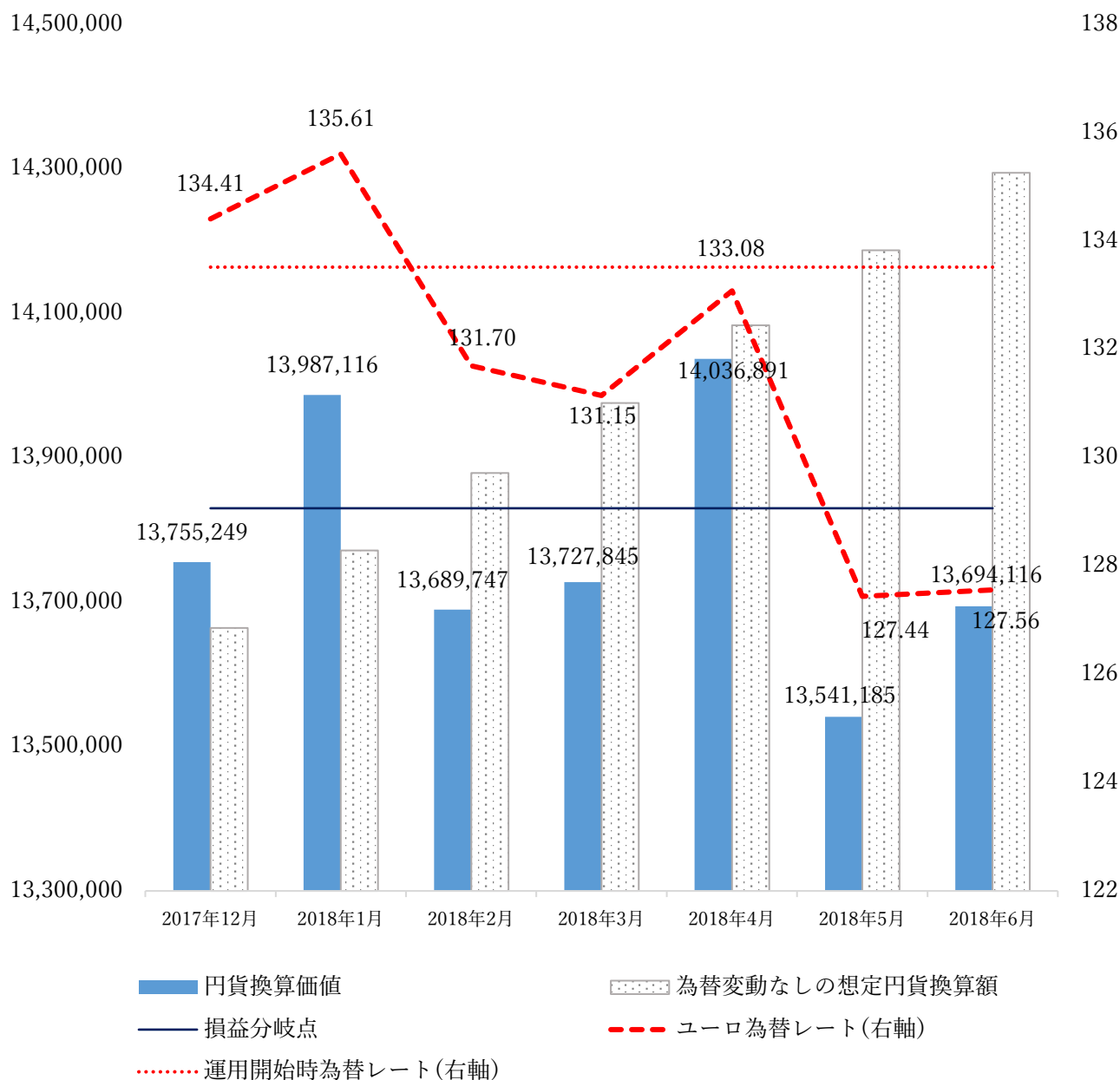
本ファンドはユーロ建てで当初の予定通りの利回りを達成して満期を迎えることとなりました。しかしながら、2018年5月末におきましてイタリアの政治の混乱に端を発し、イタリアのユーロ圏離脱懸念が高まり、急速にユーロ安となりました。加えて、米国の輸入制限に端を発した貿易摩擦の激化への懸念から、リスク回避志向が台頭。その結果、運用開始時に1ユーロ当たり133.52円だった為替換算レートは、運用終了時に1ユーロ当たり127.56円となり、円高が進行したことで、円建ての運用成績はマイナス1.7%となりました。

長期外貨運用を行う上で為替差損益は常に発生いたします。一時的な為替差損益に大きく左右されることなく、長期的な外貨投資の継続をご検討いただければ幸いです。

投資家のみなさまにおかれましては、今後とも東欧金融事業者支援ファンドをご愛顧いただければ幸いです。

運用期間のファンド価値の推移 (単位：円)

運用期間中の価値変動グラフ



<会社概要 (クラウドクレジット株式会社) >

【代表者】 杉山智行

【設立年月日】 2013年1月

【資本金等】 1,234,548千円

【URL】 <https://crowdcredit.jp/>

第二種金融商品取引業

関東財務局長(金商)第2809号

一般社団法人 第二種金融商品取引業協会 加入